

アマガサキット

第6次尼崎市総合計画読本

尼崎のミライは、

きっと、もっと、おもしろい！



GOAL



第6次
尼崎市
総合計画



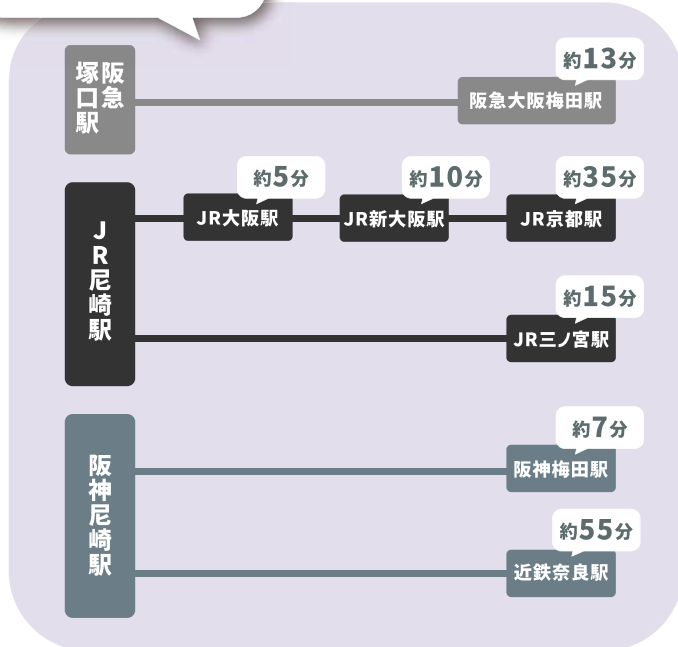
尼崎市 都市政策課
初 版／2023年3月
第3版／2025年3月

尼崎市って こんなまちです！

尼崎市の人口は
約 **45** 万人
(2025年1月現在)

尼崎市の人口
**3年連続
転入超過** ↑
(2022年～2024年)

大阪まで **5分**、
神戸まで**15分**。
アクセス抜群！



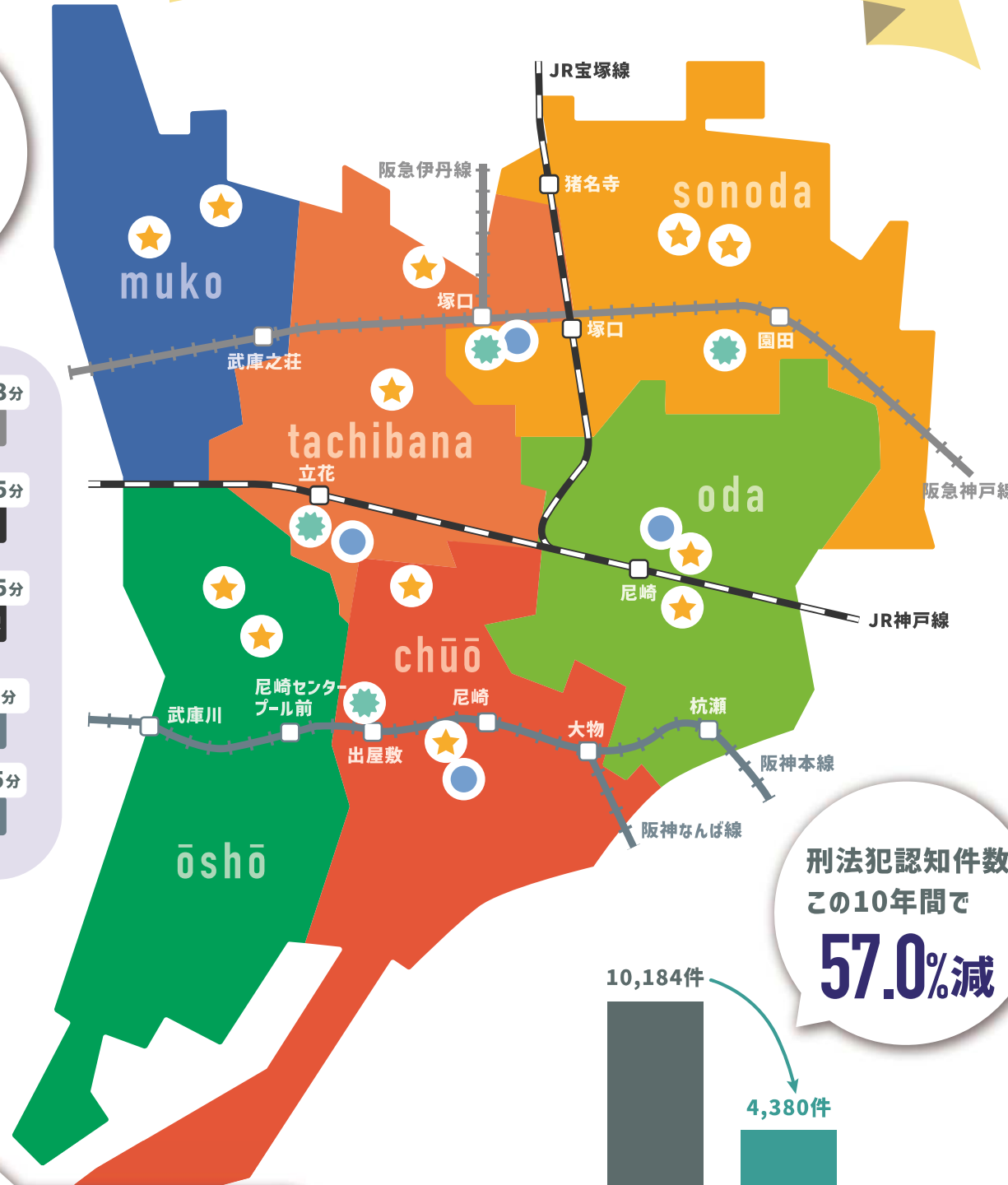
「まちのイメージが
良くなった」と答えた人の割合

63.7%

※2023年度市民意識調査

91.0%

「尼崎市に住んで良かった」
と答えた人の割合

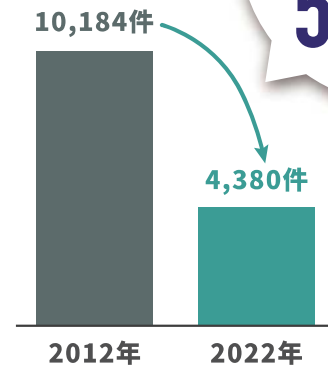


- 本庁、サービスセンター
(住民票、印鑑証明などの発行)
- 保健所、南北保健福祉センター、いくしあ
(保健や福祉、子育てに関する相談など)
- ★ 生涯学習プラザ
(各地域の学びの拠点)

尼崎市のようすはどうでしたか？

まちづくりは、
市民、事業者、市役所、みんなが主役です。
この「アマガサキット」は、まちづくりを
ジブンゴトにしていけるための
きっかけがたくさんつまっています。
気になるルート(マス)を通りながら、
あなたにとっての「ありたいまち」を
考えてみてください。
さあ、「ありたいまち」づくりのスタートです。

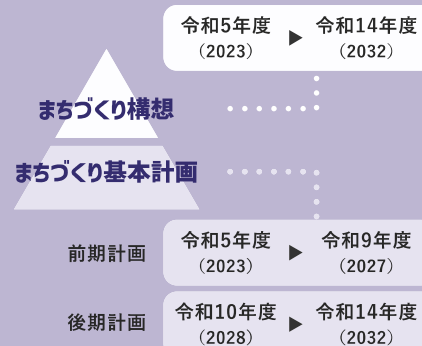
刑法犯認知件数
この10年間で
57.0%減



総合計画ってなに？

総合計画とは、将来、どのようなまちにしていけるのか、どうやって実現していくのかをまとめた、尼崎市の最も基本的で大切な計画です。この計画をもとに、市民や事業者のみなさんと力を合わせて、みんなで尼崎のミライを創っていきたいと考えています。

〈総合計画の構成〉



キーワードは

「ひと咲き まち咲き あまがさき」

みんなでまちづくりを進めるには、目標が必要です。でも、「ミライの尼崎市はこうありたい!」と願うまちの姿は、人それぞれです。だから、尼崎市ではめざすまちの姿を「ありたいまち」と呼び、みんなの想いをつめ込んで計画期間中のありたいまちを「ひと咲き まち咲き あまがさき」としました。

総合計画を知る

尼崎市がめざすミライを知る

5つの尼崎らしさは、市民のみなさんの意見を集約した尼崎の強みや魅力。この尼崎らしさが大きくなり、広がっていくことで、ありたいまち「ひと咲き まち咲き あまがさき」に近づいていくのです。

シチズンシップ・シビックプライド

「みなぎる。つながる。わたしたちのチカラ」

なりたい自分に向けたきっかけにあふれている尼崎。わたしたちが変わればまちが変わる。わたしたちのチカラは、きっとまちを動かす大きなチカラになる。

ありたいまち

ひと咲き まち咲き あまがさき

社会的包摂・多様性

「ほっとかない。だれも、なにも」

さまざまな人を受け入れてきた尼崎。その懐の深さと、良い意味でのお節介なこのまちは、きっとありのままの自分になれる場所になる。

尼崎で、人々が、まちが、実を結び、種を残し、また次のそんな「ひと咲き まち咲き」構成する5つのあり

持続可能性

「ひろげる。一歩先の選択肢」

たくさんの課題に向き合ってきた尼崎。このまちが歩む持続可能なまちづくりは、きっと未来につながっている。

利便性・都市機能

「たかまる。便利でご機嫌な暮らし」

都市機能が充実し、便利で快適な生活ができる尼崎。このまちでのくらしは、人生がもっと楽しくなる。

産業・活力

「きり拓く。ひと、しごと」

産業のまちとして発展してきた尼崎。このまちが持つ創り出すチカラ、そしてそれを生かす人のチカラで、まちが、人が、もっと元気に。

分野ごとのまちづくりルート
施策1から13まであるよ

まちづくりの取組を見ていきましょう!

※取組の内容等は2023年3月時点のものです。

尼崎市のまちづくりとはどんなもの?

みんなでまちのことを考えました!

みんなが思う尼崎ルート

CONTENTS

分野ごとの
まちづくり

施策1

地域コミュニティ・学び

まちにかかわるすべての人が、ともに学び、考え、お互いの力を出し合う自治のまちづくりを推進することで、まちへの愛着を深め、魅力あふれるまちをめざします

Pick up! あまままるしえ

尼崎市内に住むママやプレママが中心となって開催する「尼崎」の「ママ」による「まるしえ」イベントです。2022年で9回目の実施となり、地域密着で、つながりづくりの場として根付いています。



あまままるしえ
実行委員
坂本 恵利子さん

ママが地域に出るキッカケを。人と人がつながる温かいまるしえ

一どのような点を意識して活動していますか？

「あまままるしえ」は、出店者、実行委員、ボランティア、企業など、みんなでつくり上げるイベントです。回を重ねるごとに関わってくださる人が増え、地域のなかでのつながりも驚くほど広がってきました。まるしえを通して、ママたちが地域に出るきっかけ

ができ、さまざまな人とつながっていく。その過程を何より大切に活動しています。イベント当日、会場はとても温かい雰囲気になります。出店者同士が仲良くお話ししたり、子どもたちがボランティアと楽しく遊んだり。さらにこの輪が広がるよう、みんなで動いていきます。

施策2

人権尊重・多文化共生

誰もが人権侵害を受けず、権利を行使できる主体として認められ、日々のくらしのなかで尊重されていると実感できるまちをめざします

CONTENTS

分野ごとの
まちづくり



園田地区
消防団のみなさん

Pick up! 防災訓練 in 園田

園田地区の消防団が発起人となって実施している防災訓練です。外国籍の人や障害のある人など、災害時に誰もが命を守る行動ができることをめざしています。



防災訓練の受付を行う
ベトナム国籍の消防団員

ベトナム語に
翻訳された
ポスター



防災訓練にもダイバーシティの視点を

一活動で工夫していることはありますか？

海外では防災訓練がなく、災害にあっても逃げるといふ行動がとれないといいます。尼崎市には外国籍の人や障害のある人などさまざまな人が暮らしており、防災訓練や災害情報にも多様な視点を取り入れていく必要があると考

えています。そのため、外国語に翻訳したチラシの配布やSNS配信、障害のある人や若い世代への声掛けなどを積極的に行い、防災訓練への参加率を高める取組を進めています。活動に興味を持っていたり、喜んでいただいたり反響が大きく、活動の励みになります。

みんなが思う
あまがさき
in 中央



※タウンミーティングでの主な意見

過去

- 治安が悪かった
- 工場が多かった
- ごみ、ポイ捨てが多い
- 庄下川が危なかった
- 良くも悪くもにぎやか
- 人口が多い
- 商店街を含め活気があった



現在

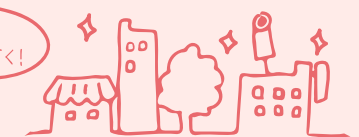
- 思ったより治安悪くない
- イメージだけがいつも悪い
- まだごみ、ポイ捨てが多い
- シャッター商店街(活用も!)
- 尼崎城ができた
- 学びの場が多い



未来

外国人も
子育てしやすい!

- 多様性
- イメージも良いまち
- 尼崎城が活気にあふれている
- ごみのないきれいなまち
- 商店街にもっとにぎわいがある



CONTENTS

分野ごとの
まちづくり

施策3

学校教育

社会の変化に主体的かつ柔軟に他者と協働しながら対応する力、知識や技能を活用して課題を解決する力、持続可能な新しい社会を創造する力をはぐくむ教育をめざします

Pick up!

コミュニティ・スクール

学校運営協議会(地域・保護者・学校が目標やビジョンを共有し、力を合わせて子どもたちの学びや育ちを支えるための協議会)を設置している学校のこと。尼崎市では「地域とともにある学校づくり」を進めています。



学校運営協議会のようす

コミュニティ・スクールで充実した学びを

ーどのような想いで取り組んでいますか？

下坂部小学校ではコミュニティ・スクールとして、「近松門左衛門」を教材に学ぶ「近松郷土学習」の実施や、主体的・対話的で探究的な学びを実現できるカリキュラムづくり、ゲストティーチャーを活用した授業などに取り組んでいます。子どもたちが

尼崎市の奥深さや魅力を知り、より良い社会を創っていくよう、今後、学校・地域の連携をより一層深めるとともに、双方向の取組を進めていきます。



下坂部小学校校長
杉本 浩美さん(左)
学校運営協議会副会長
川本 ミハルさん(右)

施策4

子ども・子育て支援

子どもの笑顔が輝くまちをめざします

CONTENTS

分野ごとの
まちづくり

Pick up!

ティーンズビストロ(子どもがつくる地域の大人食堂)

中高生が有償ボランティアとして参加し、地域の大人たちに食事をふるまう取組。会場の設営や調理に取り組むなかで、さまざまな経験ができ、子どもたちが活躍できる居場所となっています。



子どもたちが食堂運営「ティーンズビストロ」

ーPRしたい点はどこですか？

ティーンズビストロは、子どもたちにとっても、食べに来てくれる大人たちにとっても、世代を超えたコミュニケーションの場となっています。いきいきと地域で活躍する子どもたちの姿に、大人たちも元気づけられています。地域と子どもたちを繋ぐきっかけになれば嬉しいです。



スクールソーシャルワーカー
黒光さん



参加した中学生の声

とても居心地が良くて楽しく、友達もできました。普段味わえない珍しい料理も出るの、ぜひ食べに来てください!

みんなが思う
あまがさき
in小田



※タウンミーティングでの主な意見

過去

- 活があって便利
- 近所付き合いが濃い
- 排気ガス、公害
- 昭和のレトロな雰囲気
- 川が汚い
- 道路がガタガタ
- 駅前の歩道の放置自転車



現在

- 子どもの居場所ができつつある
- 尼やから、で受け入れられる
- 防犯活動多い
- 環境モデル都市
- 駅前開発が進み、まちがきれいになりつつある
- クリーン活動で市民のつながりが広がった
- 自転車どこまでも行ける



未来

- 子ども主体の子どもの居場所がある
- 安心して暮らせるまち(イメージ向上!)
- 尼崎の森へ 21世紀の森
- 阪神タイガースファーム施設が小田南公園へ
- 子どもも大人も安心して暮らせるまち



CONTENTS

分野ごとの
まちづくり

施策
5

地域福祉

互いに尊重し、つながり支えあい、安全・安心に“ともにいきる”まちをめざします

Pick up! あまおだかんど

「あまおだかんど」は尼崎小田高等学校の生徒が、防災や見守り、在宅療養、子どもの居場所づくりといったさまざまな取組を実施し、地域のつながりづくりを進めているグループです。



兵庫県立尼崎
小田高等学校のみなさん

地域のつながりの大切さ

—どんな学びがありましたか？
見守り活動として民生児童委員の方々と高齢者宅を訪問した際、どのようなことに困るのか、どのような生活をしているかなど実情を知ることが

できました。
大学生になってもボランティアグループに参加するなど、地域とつながることのできる活動を続けていきたいと思っています。

地域住民や民生児童委員の声 ～若い世代の取組で、地域が変わる！～

高校生と一緒に地域福祉活動に取り組むなかで、地域住民からは「元気をもらえた！自分も行動してみようと思う」、民生児童委員からは「見守り活動の訪問先で普段は聞けない話があった」といった声があり、地域全体の“ささえあい”活動に良い影響が広がっています。

施策
6

障害者支援

誰もがその人らしく、自立して安心して暮らすことができる共生社会をめざします

CONTENTS

分野ごとの
まちづくり

Pick up! ミーツ・ザ・福祉

「障害のある人もない人も一緒になって楽しめる場をつくろう」との思いのもと、さまざまな人が関わりあいながら進めるフェス企画です。イベントをつくり上げていく実行委員会などのプロセスで生まれる、たくさんの「出会い＝ミーツ」や他者理解、交流、つながりを大切にしています。



誰もがともに過ごし楽しめる場づくり

—参加してみてどうでしたか？
新しいことにチャレンジするのは苦手でしたが、演劇に元々興味があったので、思い切ってプログラムの一つである新喜劇にチャレンジしてみました。とても楽しく、また、いろんな人と「ミーツ」できたのが嬉しかったです。ぜひみなさんも思い切って参加して一緒に盛り上げてほしいです。



ミーツ・ザ・福祉参加者
しゅんさん



みんなが思う
あまがさき
in大庄



※タウンミーティングでの主な意見

過去

活気ある工業都市

- 工場が多かった
- 工業で日本を牽引
- 長屋が多い
- センタープール→マナーが悪い
→怖い



現在

工場夜景が地域資源に！

- 工場減↓
- 人口が減った
- イメージ回復中
- 地域活動が活発
- センタープールに子ども向けの施設ができ、子どもも楽しめるように！



未来

- 緑豊かなまち
- 災害に強いまち
- みんなに居場所がある
- 人情深いまちへ
- 魅力あふれる尼崎
- みんながまちづくりに参画
- 子どもから大人までセンタープールに



CONTENTS

分野ごとの
まちづくり

施策
7

高齢者支援

高齢者が尊厳を保ち、安全・安心に健康で多様な暮らし方ができるささえあいのまちをめざします



コーヒー提供グループ「カフェじい」のみなさん

Pick up! カフェじい

定年退職した世代の方々が主体となってコミュニティを広げている市民活動。コーヒーの淹れ方講座を受講した「カフェじい」のみなさんが「自分が淹れたコーヒーを味わってほしい」と、コミュニティスペースやイベントなどでコーヒーをふるまっています。

コーヒーを通じたコミュニティづくり



八木さん

元々コーヒーを淹れることに興味がありましたが披露する場がなく、このイベントを見て参加したいと思ったのが始めたきっかけです。



中山さん

退職後の高齢者が生きがいを持って参加できる活動です。コーヒーをふるまうことを通じて、地域のつながりをつくり、見守りにつなげたいです。



山根さん

社会経験を積んできたメンバーが集まっており、会話も楽しいですし、さまざまな学びがあります。



十河さん

私たちが淹れるコーヒーをぜひ飲みに来てください。そして、たくさん友達をつくってください。

みんなが思う
あまがさき
in立花



※タウンミーティングでの主な意見

過去

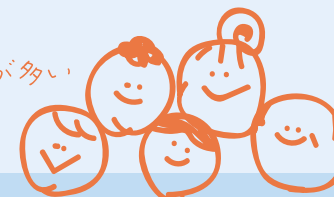
- 市内の高校が甲子園に!
- ガラが悪くて怖い
- 治安が悪い
- 牛がいた?
- 工場、畑
- 活気があった



祭り楽しい!

現在

- 助けを求められる場所“増”
- 尼崎のひとは尼崎が好き!
- 川がきれいになった
- あまりある干カラがいっぱいある
- シニアボランティア
- 面白いことをやろうという人が多い
- 多様な人がつながっている



未来

- 人のつながり→イベント→日常
- みどりや広い公園、自然豊かなまち
- みんな「居場所」と「やること」があるまち
- 学んだ人が活躍できる



CONTENTS

分野ごとの
まちづくり

施策
8

健康支援

市民の健康寿命の延伸をめざします



Pick up!

食育サポーターの会

「楽しく食べる子どもに」を目標に、食育イベントへの参加や調理実習などを通して、市民目線で食育の啓発を行っているグループです。さまざまな団体と交流を図り、地産地消やエコなど、多方面から食育にアプローチすることで、食のコミュニティの輪を広げています。

積極的な食育活動で 広がるコミュニティ



食育サポーターのみなさん

ーPRしたい点はどこですか?
最近では、おうちでも「食の大切さ」を伝えてほしいと思い、レシピ動画の作成・配信などのオンライン活動もしています。ぜひ見ていただき、食に興味を持ってほしいです。

ーどこにやりがいを感じますか?

この活動は、子どもと接する機会が多く、とても楽しいです。子どもたちは楽しい食体験を重ねることで、苦手な食べ物へもチャレンジできるようになります。子どもたちの笑顔を見るととても嬉しくなり、やりがいを感じます。



CONTENTS

分野ごとの
まちづくり

施策
9

生活安全

防犯、交通安全など身近な安全・安心が実感できるまちをめざします

Pick up! あなたを守り隊

ウォーキング中や自転車走行中の人、ドライブレコーダー搭載車を運転中の人、防犯カメラを設置している事業者に協力いただき、犯罪の未然防止に取り組む地域を見守る活動です。



あなたを守り隊
志築 芳和さん



地域の見守りの目を増やして安全を守る

一どのような想いで取り組んでいますか？

尼崎市内に暮らす人々が、自身のライフサイクルに合わせて、地域の安全・安心のため、地域の見守りの目として活動しています。私自身、これまで登下校中の見守りを中心に、パトロール活動を続けてきました。自宅はあまっこ110番や防犯連絡所にもなっています。これからも、自分のできる

範囲、動ける範囲でできるだけのことをして地域に還元したいと考えています。



登下校時の見守りのようす

施策
10

消防・防災

災害などの危機事象に備え、市の消防・防災体制を整備するとともに、市民・事業者等との連携により、迅速かつ的確に対応する高い地域防災力を持つまちをめざします

CONTENTS

分野ごとの
まちづくり

Pick up! 企画広報分団

若い世代の人たちが、入団したいと思えるような消防団の魅力を発信していくため、2022年度から消防団本部に創設された組織です。先進事例などを調査し、より効果的な入団促進の手法などを研究しており、尼崎市消防局公式YouTubeチャンネルやInstagramなども活用した広報活動も実施しています。



幅広い広報活動で消防団をPR



消防団本部企画広報分団
濱田さん(右)
河原田さん(左)

一みなさんに伝えたいことはどんなことですか？

消防団の活動内容や魅力を多くの人に知っていただくための活動に力を入れています。応急手当を教えたり、防災クイズを作り子どもにも楽しみながら地域の安全・安心について考えてもらえたりするような取組を行っていて、地域や市民のために役に立ちたいと思い活動

しています。自分たちのまちは自分たちで守るためにどう行動するべきなのか、消防団活動を通じて一緒に考えてみませんか。



みんなが思う
あまがさき
in武庫



※タウンミーティングでの主な意見

過去

- 市場、商店街があった
- 田んぼなどの自然が豊か
- 公害、ごみ、マナーなどの課題が山積み
- 放置自転車のまち



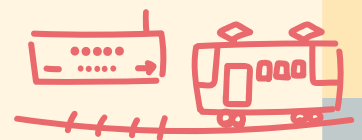
現在

- 子育てしやすい
- 西武庫公園の桜がきれい
- 交通の便がいい
- 自転車で移動しやすい
- ホテルがいる
- 放置自転車見なくなった!



未来

- 新しい駅ができる!?
- 個人商店も大切に
- 老若男女が一緒に楽しめるまち
- 自然が残りつつ住みやすいまち
- 自転車にもっと優しいまち
- 身近なところにすべて(買い物、公園)あるまち



CONTENTS

分野ごとの
まちづくり

施策
11

地域経済・雇用就労

社会や時代の変化に柔軟に対応し、地域経済の持続的な発展を推進することで市民生活の向上をめざします

Pick up!

園北ファーム

子どもから大人まで、障害の有無に関わらず、いつでも誰でも利用できるコミュニティファーム。有機栽培や自然農法を取り入れており、栽培した野菜は、地域コミュニティの場で販売するなど、地産地消・地域の元気づくりに寄与しています。



園北ファーム
内田 大造さん

コミュニティファームの可能性

一やりがいを感じているのはどんなことですか？

最初は一人で始めた農園も、2～3年で農業に関心のある人が集まる場所になりました。つくった野菜の人気の高まるにつれイベントや量販店などからも声がかかり、収益も上がり始めました。また、いろんな人に認知されるように

なり、新商品の開発により、作業量が増え、地域の雇用促進にもつながっています。みなさんに、地域の野菜を食べてほしいです。



施策
12

環境保全・創造

市民・事業者等と一体となって環境問題に取り組み、良好な環境を次の世代へ継承します

CONTENTS

分野ごとの
まちづくり

Pick up!

チーム飛色（という）

小学4年生の頃から西武庫公園でゴミ拾いを始めた女の子二人組。市が実施する事業にも積極的に参加し、ゴミ問題解決に向けた取組やプレゼンを実施しています。



ゴミ問題を解決して、
まちをきれいにしたい

一どんな活動をしていきたいですか？

活動を始めた頃はゴミ拾いだけでしたが、ポイ捨てもなくしていきたいと思い、子ども向けのゲームイベントなどを企画・運営しています。「楽しかった」「またしたい」と小さい子どもたちに喜んでもらった時は、嬉しかったです。

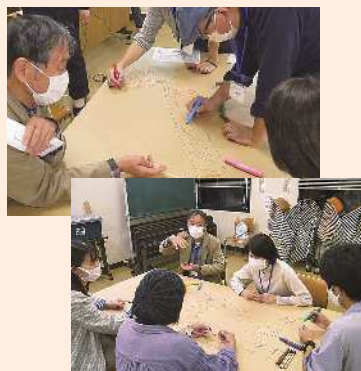


チーム飛色
めぐさん、まりさん



今後は、環境の知識をもっとつけていきたいですし、人とのつながりをつくって活動の幅を広げていきたいです。

みんなが思う
あまがさき
in 園田



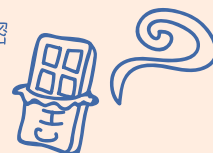
※タウンミーティングでの主な意見

過去

現在

未来

- 森永工場からお菓子の匂い
- 藻川が汚れていた
- 田んぼが多く空き地が多かった
- 競馬場は悪いイメージだった
- 近所付き合いが密
- おせっかい



- 今は、ZUTTO CITYに！
- 自然が戻ってきた
- 公園・遺跡が多い
- 競馬場がコミュニティの場に
- 人が人を想う気持ちの強さと優しさ
- 外国人が多い



でも、活用できていない...

- 転入人口のさらなる増加
- 子どもが身近に自然体験できる
- みんなが使える公園・遺跡に！
- 交通の便が良くなってほしい
- 地域をもっと盛り上げるコンテンツ
- いろんな国の人が活躍している

佐璞丘公園を
もっと明るく

CONTENTS

分野ごとの
まちづくり

施策
13

都市機能・住環境

くらしと産業を支える都市基盤をもとに、快適で魅力あるまちと住まいの実現をめざします

Pick up! エリアブランディング

多様な主体と連携して進める鉄道駅周辺を中心としたエリアごとの特色あるまちづくりとその情報発信による魅力の向上に向けた取組。これまでの景色が変わっていくよう、ハード・ソフトの両面で阪神沿線から取組を始めています。



阪神大物駅周辺

小田南公園での阪神タイガースファーム施設整備をきっかけとした、大物公園、大物川緑地などの周辺整備により、公園や緑地を中心としたにぎわい創出、地域活性化を図ります。

阪神尼崎駅周辺

駅周辺の公共施設を一体的に管理運営し、エリア全体のにぎわい創出とサービス向上を図ります。また、駅前空間を整備することで、市内外から人が集いさまざまな形で利用されるような魅力あふれる空間づくりを進めます。



阪神杭瀬駅前

住民参加型のDIYによる空き店舗の活用や、公園の芝生化、遊具のペンキの塗り直しなどを実施。また、気軽に参加できるイベントも開催しており、商店街の活性化とまちなか再生の取組によるにぎわいづくりが進んでいます。



阪神出屋敷駅前

市民からの寄付により駅前広場が改修されました。イベントの実施などを通じて市民に親しまれる場づくりを進めています。

尼崎市の ミライを 考える

Q どんなまちになってほしい？

Q そんなまちにするために
あなたはどの行動する？

このまちのまちづくりはどうでしたか？

実は、まちを知るところからまちづくりは始まっています。

そう。あなたはもう尼崎のミライに向けたまちづくりの一員なのです。

最後に、まちづくりをうまく進めるためのヒントを4つお伝えします。

- 1 まちづくりの情報を共有しよう
- 2 まちを知り、学び、関心を持ち、積極的に参加してみよう
- 3 1人ではできないことは、
みんなで得意なことを持ち寄って進めよう
- 4 自分と違う考えを知ることは成長のチャンス
いろんな人と対話を重ねよう

まちづくりの仲間さがしや活動のお悩みは、
みんなの尼崎大学 相談室へ

「みんなの尼崎大学」～まちに、まなびを、まきおこす～

「みんなの尼崎大学」は、「みんなが先生、みんなが生徒、どこでも教室」をモットーに、尼崎の学びの場や学んでいる人や活動が連携して、尼崎をもっと楽しく学べるまちにするためのプロジェクトです。

市内各地にある学びの場を訪問するオープンキャンパス、まちでのお悩みごとなどを意見交換する相談室などを開催しています。

みんなの
尼崎大学

Univer City of Min'na Amagasaki

一緒に
まちづくりを
進める